

PROCESS プロセス

ダメージ毛やエイジング毛のケアに最適

酸性水素トリートメント

01 カウンセリング

髪の状態を確認します。

02 水素シャンプー

シャンプー剤に(ハイドレイヴ1/4包)ミックスし、髪汚れ、薬剤や紫外線によって発生した活性酸素を取り除きます。



03 アニオンコンクMAX塗布

(スプレーヤー)
しっかりタオルドライした後、アニオンコンクMAXを塗布〜コーミング



04 カチオンコンクMAX塗布

(フォーマー)
重ね付けします。
全体にコーミングでしっかりなじませます。



05 放置

【自然放置】5分

06 水洗〜アフターケアMAX塗布

しっかりと薬剤を水洗した後、アフターケアMAX塗布。その後、コーミング。2分放置



07 チェンジリンス〜お流し

シャンプーボールにお湯をためて、アフターケアMAXでチェンジリンスします。その後、軽くすすぎます。

08 ブロー&ドライ

タオルドライ後、ダメージ部分にミルクジェル(熱補修)塗布。ブラシでノンテンションブローします。



09 アイロン仕上げ

アイロンまたはカールアイロン操作で、水分をしっかり飛ばしてください。
※ アイロン温度の目安(180℃スルー)

カラー

01 前処理

【アニオンコンクMAX】をダメージ部分に塗布(スプレーヤー)
※ケラチンPPTでダメージ補修し、毛髪を強化。

02 カラー工程

03 酸性水素トリートメントプロセス

※ 活性酸素除去
※ アルカリ除去
※ 毛髪強化
※ 皮膜形成・キューティクル補修

04 仕上げ

縮毛矯正

01 前処理

【アニオンコンクMAX】をダメージ部分に塗布(スプレーヤー)
※ケラチンPPTでダメージ補修し、毛髪を強化。

02 1剤塗布

03 中間水洗

04 アニオンコンクMAX塗布

スプレーヤーで塗布
※ 毛髪強化

05 カチオンコンクMAX塗布

フォーマーで塗布(5分放置)
※ 側鎖結合強化・熱保護

06 水洗〜ドライ

07 アイロン工程

08 2剤塗布

09 水洗〜後処理

アフターケアMAX塗布(2分放置)
※ アルカリ除去・皮膜形成

10 チェンジリンス〜仕上げ

パーマ

01 前処理

【アニオンコンクMAX】をダメージ部分に塗布(スプレーヤー)
※ケラチンPPTでダメージ補修し、毛髪を強化。

02 ワインディング

03 1剤塗布

04 中間水洗

05 2剤塗布(5分)

重ねつけ
06 アニオンコンクMAX塗布
アプリケーターで塗布(2分放置)
※ 毛髪強化・ウェーブ形成力UP

07 2剤塗布(5分)

重ねつけ
08 カチオンコンクMAX塗布
アプリケーターで塗布(2分放置)
※ 側鎖結合強化

09 水洗〜後処理

アフターケアMAX塗布(2分放置)
※ アルカリ除去・皮膜形成

10 チェンジリンス〜仕上げ

ホット系パーマ

01 前処理

【アニオンコンクMAX】をダメージ部分に塗布(スプレーヤー)
※ケラチンPPTでダメージ補修し、毛髪を強化。

02 1剤塗布

03 中間水洗

04 アニオンコンクMAX塗布

スプレーヤーで塗布
※ 毛髪強化・ウェーブ形成力UP

05 ワインディング

06 ロッド加温

07 2剤塗布

08 水洗〜後処理

カチオンコンクMAX塗布
フォーマーで塗布
※ 側鎖結合強化

09 アフターケアMAX塗布

重ねつけ
(2分放置)
※ アルカリ除去・皮膜形成

10 チェンジリンス〜仕上げ

REPAIRMENT

carin.wa.cocoro

ACID HYDROGEN

酸性水素トリートメント

HAIR CARE

ヘアケア



【ポリイオンコンプレックス】

(-)の電荷をもつアニオン化ポリマーと(+)の電荷をもつカチオン化ポリマーを混ぜると、イオン結合するため水に溶けにくい疎水性物質ができます。これを「ポリイオンコンプレックス」と呼びます。アニオン性物質とカチオン性物質による「ポリイオンコンプレックス」、加水分解ケラチンと3種類の酸(レブリン酸・リンゴ酸・コハク酸)による「不溶化」、この2つによって、各成分が毛髪内部へ浸透して空洞を埋めながら、皮膜形成と柔らかさやハリコシ、手触りやツヤを向上し、健やかで美しい髪を持続します。

アニオン性物質 × カチオン性物質 = **ポリイオンコンプレックス**
 ケラチン × 3種類の酸 = **不溶化**

SCALP CARE

スカルプケア



【活性酸素除去】

パーマ・カラーリングの際には大量の活性酸素が発生するため、放っておくとヘアダメージや白髪の原因に。ハイドレイヴは髪・頭皮に直接水素を送り込み、活性酸素を除去し、ケイ素の力で幹細胞の活性化を誘発。集中的にエイジングダメージを抑制し、老化における毛髪の退化を抑制することができる新発想のスカルプケア剤です。



水素 活性酸素除去

ケミカル処理や紫外線の影響を受けた髪や頭皮は、最も毒性(酸化力)の高い活性酸素が発生しやすい環境にさらされます。活性酸素を放置すると、頭皮や髪のタンパク質を破壊し、頭皮や毛髪の健康状態を悪化させ続けます。水素は分子量が小さく、発生したそれらに対し細胞内までくまなく反応する抗酸化成分の中で最も活性酸素除去力のある成分です。



ケイ素 細胞活性化

必須ミネラルの一つであるケイ素は、毛髪を産生する真皮層の重要な栄養素。また、テラヘルツ(1秒間に1兆回)の振動をしていることにより、細胞を活性化させたり、油脂をナノ化する働きがあるとされています。そのため、毛根に溜まる酸化した脂質(過酸化脂質)を分解し、頭皮細胞を活性化させ、健やかな頭皮へと導くことが期待できます。



LINE UP

ラインナップ

キューベシノブ
ハイドレイヴ
(注1)



水素
ケイ素

アニオンコンクMAX



加水分解ケラチン
γ-ドコサラクトン
セラミド類似体

カチオンコンクMAX



レブリン酸
リンゴ酸
コハク酸
加水分解シルク

アフターケアMAX



ラネス-40マレイン酸
セラミド
ヘマチン

キューベシノブハイドレイヴ

【水素・ケイ素配合】

水素は分子量が小さく、最も活性酸素除去力のある抗酸化成分で、毒性の高い活性酸素を除去します。また、ケイ素は毛根に溜まる酸化した脂質(過酸化脂質)を分解し、頭皮細胞を活性化させ、健やかな頭皮へと導くことが期待できます。

(注1) キューベシノブハイドレイヴはサロン直送商品です。取扱いの際は、サロン登録・講習会受講が必須になります。

アニオンコンクMAX

【毛髪強化剤「加水分解ケラチン」配合】

γ-ドコサラクトン配合でアミノ基と毛髪内部の成分が結合。「カチオンコンクMAX」と併用で、さらに毛髪強度をUPさせ、ドライヤーやアイロンの熱により毛髪を補修します。ダメージ毛や加齢毛に対するエイジングケアが期待できます。

カチオンコンクMAX

【「レブリン酸」「リンゴ酸」「コハク酸」「加水分解シルク」配合】

「アニオンコンクMAX」に配合されているケラチンを毛髪内部に結合、毛髪強度をさらに向上させ、その効果を持続させます。また、レブリン酸により毛髪内部の結合水が増加し、側鎖結合(水素結合)の強化が期待できます。

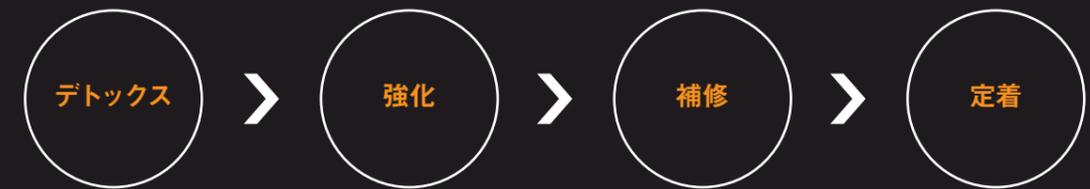
アフターケアMAX

【(ラネス-40マレイン酸Na/スチレンスルホン酸)コポリマー配合】

皮膜形成力があり、キューティクルのひび割れ等を防ぎ、毛髪表面をなめらかにします。また、リビジュア®配合により毛髪表面にナノスケールのラメラ層を形成し、再疎水化によるダメージの修復、ヘアカラーの色落ち防止など優れた機能を発揮します。水分・油分の保持性が高まり毛髪の乾燥を防ぎます。

MECHANISM

メカニズム



水素シャンプー(※キューベシノブ ハイドレイヴ使用)で活性酸素を除去し、素髪の状態に導きます。

アニオンコンクMAXが毛髪内部に浸透し、空洞部分に吸着。毛髪の空洞を埋め、髪密度アップ。

カチオンコンクMAXが毛髪の側鎖結合の強化～皮膜形成。結合水の増加。

アフターケアMAXでキューティクルの補修。皮膜形成、保湿。

